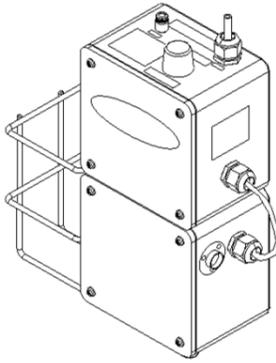
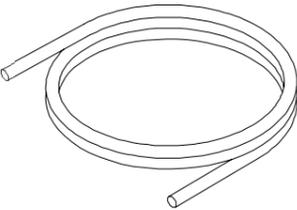
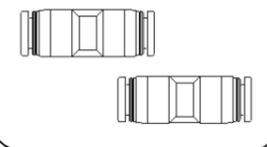
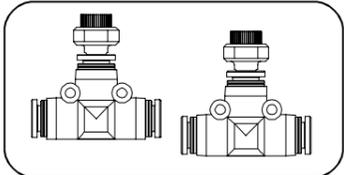
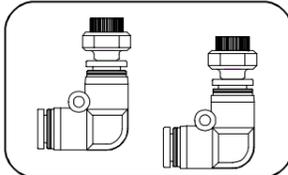
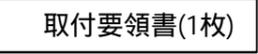


## 1. 部材確認

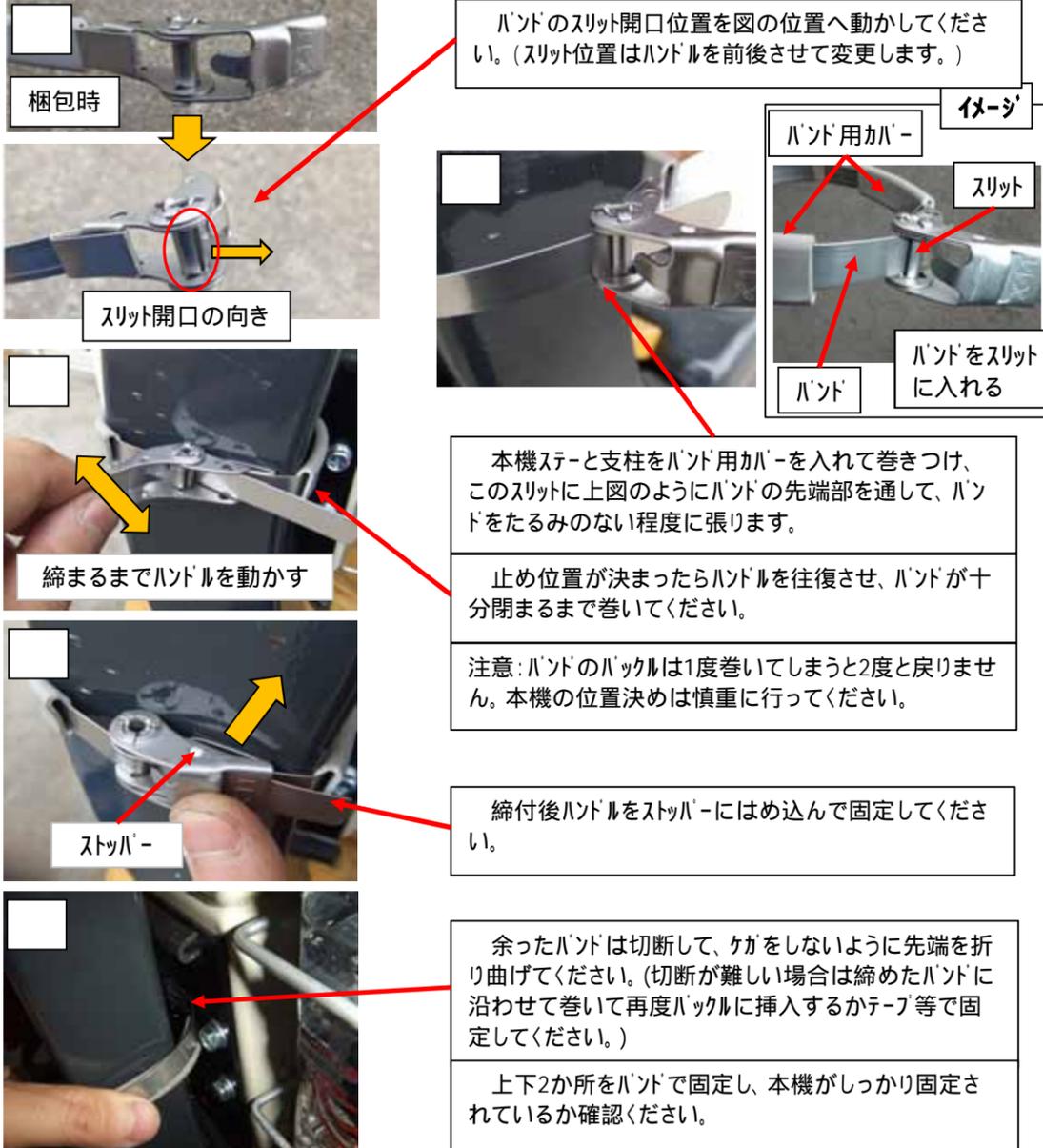
1. 下記の部品がそろっているか確認してください。

**部材一覧**

 SGC本体	 フグチューブ6m(1巻)	
 チューブ配管(チース)(1個)	 チューブ接続配管(ストレート)(2個)	
 フグノズル+ノズルホルダ(チース)(2個)	 フグノズル+ノズルホルダ(エルボ)(2個)	
 インシュロック(15本)	 SUSバンド(2本)	 SUSバンド用カバー(4個)
 バッテリー充電ケーブル(1個)	 取扱説明書(1部)	 取付要領書(1枚)

## 2. 取付方法

1. フォークリフト後方支柱に本体をSUSバンドで固定



**梱包時**  
バンドのスリット開口位置を図の位置へ動かしてください。(スリット位置はハンドルを前後させて変更します。)

**イメージ**  
バンド用カバー  
スリット  
バンド  
バンドをスリットに入れる

**スリット開口の向き**  
本機ステーと支柱をバンド用カバーを入れて巻きつけ、このスリットに上図のようにバンドの先端部を通して、バンドをたるみのない程度に張ります。

**締め位置**  
止め位置が決まったらハンドルを往復させ、バンドが十分閉まるまで巻いてください。  
注意: バンドのバックルは1度巻いてしまうと2度と戻りません。本機の位置決めは慎重に行ってください。

**締まるまでハンドルを動かす**  
締付後ハンドルをストッパーにはめ込んで固定してください。

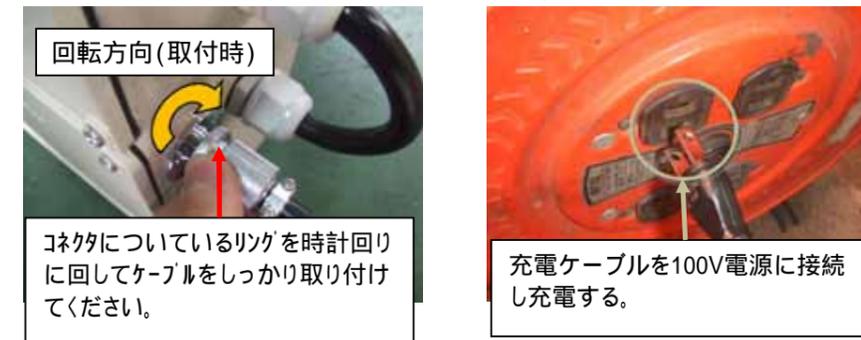
**ストッパー**  
余ったバンドは切断して、ケガをしないように先端を折り曲げてください。(切断が難しい場合は締めたバンドに沿わせて巻いて再度バックルに挿入するかテープ等で固定してください。)

上下2か所をバンドで固定し、本機がしっかり固定されているか確認ください。

SUSバンドを取外す際は取扱説明書をご確認ください。

2. 本機の充電

本機横のコネクタに充電用ケーブルを取付けてください。  
電源プラグをAC100Vに接続して充電を開始してください。(約1日)  
充電が終了後電源から電源プラグを抜いて、本機から電源ケーブルも外してください。



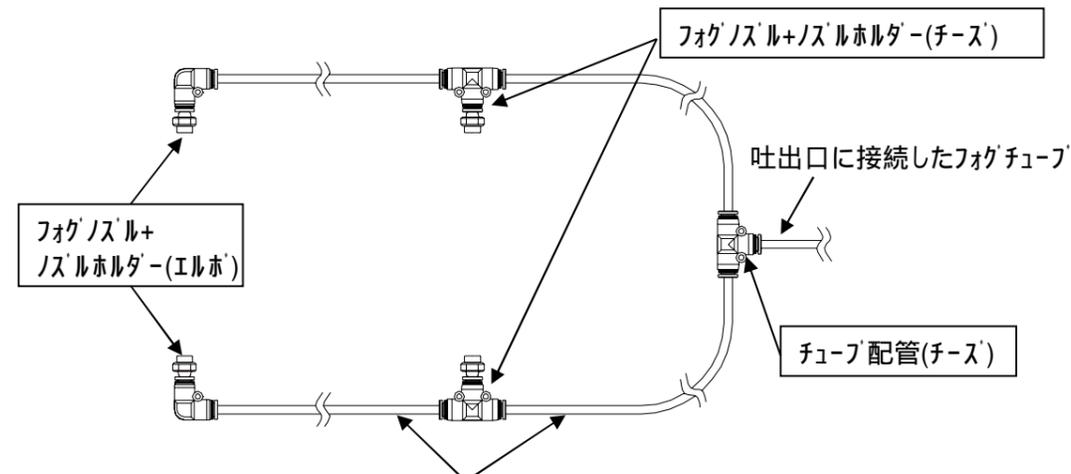
**回転方向(取付時)**  
コネクタについているリングを時計回りに回してケーブルをしっかりと取り付けてください。

**充電ケーブルを100V電源に接続し充電する。**

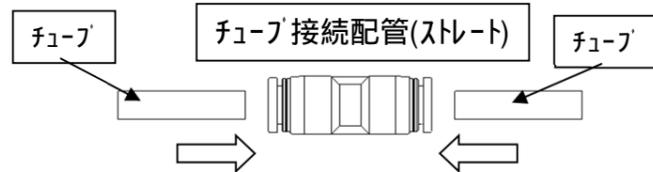
## 2. 取付方法

3. チューブをつなぎ、フォークリフトに取付ける  
 ペットボトルに吸水ホースを挿入してください。  
 本体吐出口とフォグチューブ(必要長さに切って)を接続してください。

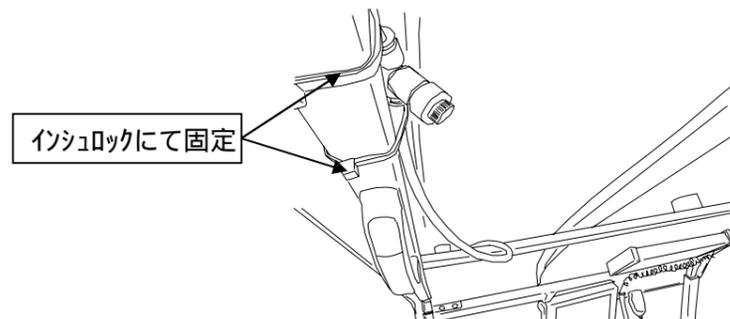
4. ノズルと各フォグチューブ(必要長さに切って)を接続してください。



フォグチューブは取付時に適切な長さにかつしてください。  
 チューブを必要な長さより短く切ってしまった場合は、チューブ接続配管でチューブを接続して長さを調整してください。



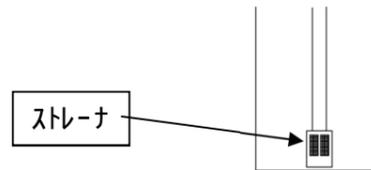
5. 屋根・支柱にノズルをインシュロックで取付けてください。



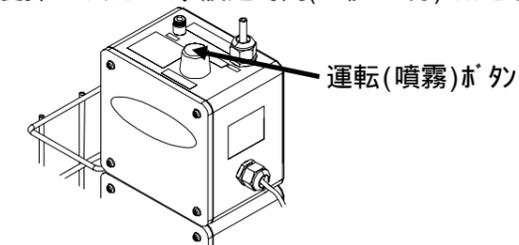
## 3. 運転方法

1. 運転方法  
 ペットボトル内に水が入っており、ストレーナがしっかり水中に沈められているのを確認してください。

水を再度補充する場合は水道水のみ使用してください。



運転(噴霧)ボタンを一度押してください。設定時間(30秒or1分)ミストを噴霧後、自動で停止します。



運転(噴霧)ボタンを長押し(3秒程度)すると、強制的に停止させることができます。

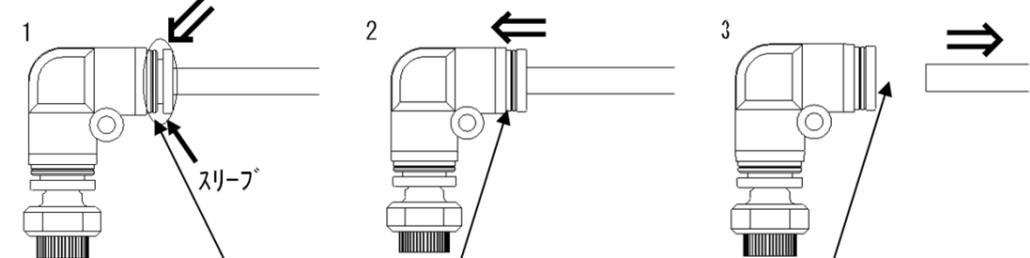
### 注意

ポンプの空運転は禁止です。長時間の空運転はポンプが損傷する恐れがあります。ペットボトルの水を切らないよう注意してください。

2. エア抜き方法  
 先端のノズルを配管ごと1個取り外してください。



### ノズルの取外し方法



ノズルのスリーブをノズル側に押込む

スリーブを押込んだままチューブを引き抜く

運転ボタンを押して、ノズルを取り外したチューブから水が出てくるのを確認します。  
 停止後ノズルを元通りに取り付けた後運転し、正常に噴霧しているか確認してください。

### 注意

・特に初回使用時や、シーズン時(長期保管後、初めて運転する際)は配管系統のゴミを出す目的で、必ずエア抜きを行ってください。